
裏切りと秩序の狭間

央 8 4

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

裏切り と 秩序 の 狹間

【Zコード】

Z5656X

【作者名】

央84

【あらすじ】

この世界に情なんてない。
過酷な世界を生きる一人のお話。

3×××年、2月29日。

誰かが、一言呟いた。

「この世界に『情』など……ない……」

・・・・・

「おうい……」

「おうい……そこのお姉さん……」

血と肉片の腐乱する瓦礫の隙間から、手が飛び出している。

私のボロい情報私知機ウォッチは、ギギ…と音を立てて立体映像を作りつつと
する。

「どうなされましたか?」

仕事用の笑みを浮かべ、人に近づく。

「ああ、瓦礫を退けてよ」

どうやら、すっぽり埋まっているようだ。

私は直ぐに構えた。

すると、その構えた手に合つ銃が情報私知機より映し出され、立体

化する。

すぐさま、一つの瓦礫を破壊した。

「ふあ、あーありがとね！」

すると、手はゴソゴソと瓦礫を探り、掘み回転して立ち上がった。

「じゃあね

去りうとする、そいつの肩を私は掘んだ。

+ 1 (後書き)

携帯で投稿していきます！
なんか緊張。。

「待ちなさいよ」

私は、何処かへ行こうとする男の子の肩を掴んだ。

「ほえ……？」

「はい」

男の子に差し出したのは、小切手。

表示価格は、45万ジル。

「払つて頂戴」

男の子は首を傾げ、何かブツブツ呟いている。

「家まで来てく……あ！」

パン、と手を叩いて、男の子は袖を捲つた。

そこには立派な情報私知機ウオッチ

私のより高性能……。

「はい、あげる！」

45万ジル一度を受けとる。

「私は上1級警察官、ハルラ・ダニウェル
貴方は?、と返してみる。

「……んー……、つと……アスター……ト。
アスター……ト・ベア。」

私は、不思議な少年に今日であった。

なんだつたの…！？
あの子供…不思議すぎるわ…

そう思いながら、私は支部へ到着した。
自分の椅子にすわり、貯まつた書類の処理を始める。
それでも未だにあの子供への疑問が湧き上げてくる。

「お疲れです、副支部長。」

「あ、ディーン。」

新入社員のディーンが、私の机に書類を置いていく。
印鑑を押しすぐに返す。

「ところで、ディーンくん。

小さい子供がめちゃくちゃ大金持つてたんだけど」

「ああ、ここら辺では有名な『大罪一家』ですかね？」

「なに？ それ

「え、つと…

七つの大罪に因んだ名前をつけ、
強力な戦闘能力を持つている戦闘部族ですよー！」

戦闘部族：か。

「仕事のじゃまして悪かったね、ありがと」
「いえいえいえ…では…」

書類を持って、ディーンは帰つて行く。

「なんか、楽しそうな部族だね……」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5656x/>

裏切りと秩序の狭間

2011年11月5日17時15分発行